

Q 今ある4面のクレートコートを砂入り人工芝にする考えは

A 現時点では考えていない

星 智

Q 砂入り人工芝に係る維持管理について

答 市は請負業者が規格に合致した使用材料を承認し、工事を実施。その後、工事検査員による検査を受け、合格後引き渡しを受け使用開始となる。仙元山公園の砂入り人工芝テニスコートは、指定管理者である「ふかや体育施設管理グループ」が維持管理している。週2回、火曜日と木曜日に巡視や点検をしてプレーに支障をきたす恐れがある場合は、人工芝の切り貼り等を直営で実施している。

Q 仙元山公園の4面のクレートコートを砂入り人工芝にすることで利用度が増すと考えられるか。

答 現在、市内には砂入り人工芝テニスコートが計5カ所、14面が設置されている。必要であれば、近隣市町の相互利用も可能であるから、砂入り人工芝に変更することは現時点では考えていない。今後、テニス人口の動向や利用者の意見を聞きながら検討していきたい。



仙元山公園 砂入り人工芝テニスコート

Q 雪害により出た廃棄物について

答 当初は建築廃材として受け入れは出来なかったが、多くの市民からのカーポート等の被害が寄せられ、緊急措置として市民の方が搬入することで受け入れた。受け入れた材木・木片は深谷清掃センターで、支障のない範囲で焼却処分する。

Q 大雪被害によるビニールハウスの解体や建設において、人手不足もあり、いつ再建できるかわからない状況だが、企業やNPOが、失業者を採用し、人件費が10割、国の補助である、この事業を活用し、教育訓練を行いながら作業に当たれば、問題解決にも繋がりますか。

答 深谷の元気を取り戻すためにも有効であると考えますが、対応を聞きたい。

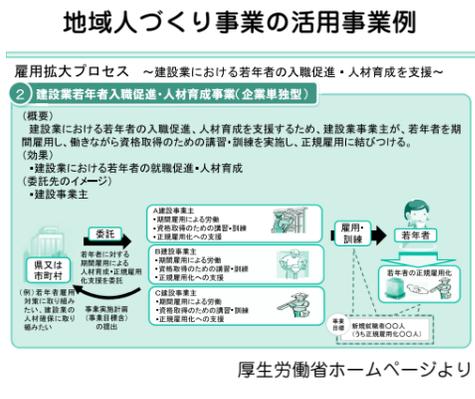
Q 災害発生時の廃棄物受け入れ方針

答 大雪による、災害対策本部が設置された後に、倒壊したカーポート廃材は受け入れないと、災害廃棄物処理事業を中心で行う事を、地域防災計画の中で決められている環境衛生課が、広報したのは何故なのか、理由を聞きたい。

清水 健一

Q 国の経済対策「地域人づくり事業」を活用しないのか

A 就労支援、人材不足解消のために、活用していく



厚生労働省ホームページより

Q 地域人づくり事業の、雇用拡大プロセスでは、一年間、人件費全額の補助が受けられ、就労支援、事業の支援にも繋がるので積極的に活用していく。

答 カーパーポートは建設廃材なので受け入れできない。

Q 災害発生時の廃棄物処理に関しては法律に定めがあり、2月18日に環境省に確認したが、今回の大雪は、その法律に該当し、カーポートも災害時一般廃棄物なので、市が行う処理事業に対して、国の補助が受けられると説明を受けたが、国や県に確認したのか。

答 3月3日以前は、廃棄物処理に関するの情報交換は一切行っていない。

Q 受け入れ方針を変えた経緯は。

答 市民からカーポート被害に関する問合せが多数あり、災害対策本部で協議した後、熊谷市と相談して決めた。

Q 「消防団支援法」成立。消防団の処遇改善と装備の拡充を

A 退職報奨金引き上げは6月提案。装備・教育訓練も充実に努める

三田部 恒明

Q 消防団の階級や在籍年数に応じて設けられている退職報奨金について、全階級で一律5万円上乗せとなった。従って、深谷市の条例を改正すべき。

答 「消防団員等公務災害補償等責任共済等に関する法律施行令」が平成26年4月1日改正予定。この改正を受けて、「深谷市非常勤消防団員に係る退職報奨金の支給に関する条例」改正を6月定例会に提案する。一律5万円の引き上げを基準に、最低支給額20万円まで引き上げる。

消防団の動向を見て研究する。

Q 法律制定により、消防団の装備及び教育訓練の充実も図られる。取り組みについて確認を。

答 東日本大震災において多数の消防団員が犠牲となったことを踏まえ、安全確保の装備充実を図ることとしており、検討していく。教育訓練の充実についても、今後、消防学校での「教育訓練基準」の改正が予定されており、基準に沿った教育訓練の充実を図る。

Q 消防団の年額報酬や出勤手当については交付税措置されているが、交付税単価において一般団員の場合、年額報酬3万6500円/年、出勤手当は7千円/回と改正された。この基準に合わせるべきではないか。

答 深谷市では過去2度の改正により年額報酬については、埼玉県内67消防団の平均額に合わせ5万9千円を支給、出勤手当については、県北近隣消防団の支給方法を参考に一回ごとの支給ではなく、年額3万4300円を支給。交付税単価改正もあり、今後も県下の



● 主な行事 (平成26年1月～3月)

1月	2月	3月
日曜	日曜	日曜
9 木 深和会、共産党行政視察 ●東京都町田市 新庁舎建設について	3 月 深和会行政視察～5日 ●沖縄県石垣市 ●沖縄県宜野湾市 ●沖縄県那覇市 フェイスブックを活用した特産品販売について シルバーバスポート事業について 協働のまちづくり事業について	4 火 総務委員会 5 水 市民産業委員会 6 木 福祉文教委員会 7 金 環境都市委員会
28 火 環境都市委員会行政視察 ～30日 ●宮崎県日向市 ●宮崎県延岡市 ●宮崎県宮崎市 まちづくり課外授業について 定住自立圏構想について 九州一の景観都市づくりについて 宮崎市景観条例について	5 水 深政クラブ行政視察～7日 ●沖縄県石垣市 ●沖縄県竹富町 ●沖縄県宮古島市 情報教育充実事業について 竹富町景観計画及び景観条例について 再生可能エネルギー事業について 公明党研修会参加 ～9日 ●東京飯田橋 予算審議について 議会だより編集委員会行政視察～13日 ●長野県大田市 ●長野県軽井沢町	12 水 一般質問 13 木 一般質問 17 月 一般質問 19 水 議会閉会 25 火 深和会行政視察 ～26日 ●宮城県白石市 ●宮城県亘理町 交流拠点づくりの手法と関係各課との横断的業務戦略等について 震災後の復興状況について
31 金 議員クラブ研修会(救命講習)	8 土 12 水 24 月 28 金 議会開会 議案質疑	

ふかや市議会だよりは、点字版とテープ・CD版も発行しています。送付を希望される方は市社会福祉協議会(TEL 57316563)へご連絡ください。

一般質問記事の掲載は、通告順です。